

平成28年度学校運営計画書

学校名 湊小学校

校長名 小谷 雅之

作成日 平成28年4月21日

学校教育目標

人間性豊かでたくましい子

み ; 未来にはばたく

たくましい子ども

な : 何事も真剣にやりとげる子

と : 友達を大切にする子

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

<p>本年度の重点目標</p>	<p>◎常時、学校と家庭、保護者との連携を図り、協力体制を築くよう努力する。</p> <p>① 必要に応じて、S,カウンセラーや関係機関等との連携も積極的に行う。</p> <p>② 見守り隊や地域、保護者との交流を充実させる。</p> <p>③ 学校行事の精選と校務分掌の役割分担も検討、簡素化し、保護者や子どもへの関われる時間を重視する。</p>	<p>◎生命の尊さ、自他の人権を尊重する態度や道徳心を培い、思いやりのある子を育てる。</p> <p>① 健全な心身の発達のため、積極的に大会、運動行事等への参加を促し、体力の増進を図る。</p> <p>② 縦割り活動の推進や清掃活動の向上を図る。</p> <p>③ 挨拶運動の励行を促進する。</p> <p>④ 定期的な教育計画教材だけでなく、学級学校の状況に応じた教材を活用する。</p>	<p>◎教員の授業力、生活指導力を高め、学力向上につなげる。</p> <p>① 読む力をつけるための読書活動、湊っ子タイムⅠ・Ⅱ、「うちどく」の充実を図る。</p> <p>② 学力向上につながるような問題整理、実施計画等を作成する。</p> <p>③ 全教職員により児童の理解と知識の共有を図る。</p> <p>④ 和歌山県学力向上推進校の指定を継続する。</p>
<p>目標達成に向けた具体的方策</p>	<p>① 子ども、全教職員とも、住金内への写生、公民館、福祉協議会との交流、湊神社大祭など、地域との積極的な交流を図る。</p> <p>② 交通安全教室や地域住民参加型の防災訓練を実施する。</p> <p>③ 学校行事はもとより、スポーツ大会等の広報・啓発と地域・保護者の応援・協力を促し、連携を強化する。</p> <p>④ ゲストティーチャーの活用(湊太鼓、生姜作り、減災、防災教室など)を図ると共に、地域や保護者への情報発信、S,カウンセラーや関係機関との連携・協力により、開かれた学校づくりをし、問題解決に向けて努力する。</p>	<p>① 読書タイムだけでなく、「うちどく」の設備充実と活動を推進する。</p> <p>② 道徳の授業を参観日に一斉公開授業とする。「わたしたちの道徳」「心のとびら」の活用を図る。</p> <p>③ 障害のある(境界値児童も含む)児童に関わって、インクルーシブ教育システムの理解及び推進に努める。</p> <p>④ 縦割り活動による異学年の交流活動を活発にする。</p> <p>⑤ 挨拶を初めとした基本的な生活習慣の大切さを認識させるため、教職員の共通理解と児童への指導の徹底を図る。</p> <p>⑥ いじめ防止、思いやりの心などの道徳、人権教育の充実を図る。</p>	<p>① 「うちどく」を活用して話す、読む、聞く力等をつける。</p> <p>② 学力向上プロジェクトチームによる湊っ子タイムⅠ・Ⅱ(基礎学力の向上)の取り組みを推進し、その結果検証をする。</p> <p>③ 読書タイムの充実を図る。</p> <p>④ 算数科における「自ら問いかけ、考えを深める算数科学習」への取組や研究を推進する。</p> <p>⑤ 地域や自然の利を活用した体験活動や問題解決学習に積極的に取り組む。</p>